

■（公社）日本地すべり学会関東支部・（一社）斜面防災対策技術協会関東支部 「譲原地すべりと対策工事の見学」開催報告

（公社）日本地すべり学会関東支部

1. 実施概要

関東支部では、平成27年度より（一社）斜面防災対策技術協会関東支部との共催事業を行っております。令和5年度は群馬県南部に位置する大規模地すべりである譲原地すべりの現状について学び、既往の対策施設及び施工中の対策工の現地見学会を行いました。

表-1 「譲原地すべりと対策工事の見学」の実施概要

開催日	令和5年11月22日（水）
開催地	群馬県藤岡市譲原地区
主催	（公社）日本地すべり学会関東支部 （一社）斜面防災対策技術協会関東支部
協力	国土交通省 関東地方整備局 利根川水系砂防事務所
参加者数	34名

2. 内容

譲原地すべりは、群馬県南部を流れる神流川流域の下久保ダム下流に位置しており、平成3年（1991年）10月の豪雨により地すべりの動きが活発化し、河川と平行する国道462号や周辺の人家に被害が発生しました。これを契機として平成7年度より直轄事業化され、現在までに集水井や排水トンネル等の抑制工、アンカーによる抑止工が施工されています。

見学会では、はじめに隣接する譲原防災センターにおいて、譲原地区の現状や地すべり対策の概要、集水井の内部を真横から観察できるトンネル型の施設などを見学しました。ここでは、3名の砂防ボランティアの方から説明を頂きました。その後、地すべり末端部へ移動し、利根川水系砂防事務所のご案内のもと、排水トンネルの内部とアンカー工を見学しました。アンカー工は施工中の現場を案内して頂いたため、各施工段階のアンカー頭部の状況や、施工中进行う载荷試験を見学しながら、詳細な説明を伺うことができました。

3. おわりに

関東支部では、今後も（一社）斜面防災対策技術協会関東支部との共催事業を実施する予定です。最後に、見学会を合同で開催しました（一社）斜面防災対策技術協会関東支部の関係各位に厚く御礼を申し上げますと

共に、ご協力いただいた国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所の関係者の皆様、並びに現地にて丁寧なご説明を頂いた砂防ボランティアと佐田建設株式会社の皆様に感謝申し上げます。



写真-1 集水井内部の見学



写真-2 施工中のアンカー工を見学



写真-3 集水井見学トンネルを背景に集合写真
（関東支部幹事 木村勝美、林一成）